

地域における多様な社会資源の 可視化及び開発

廿日市市の重層的支援体制整備事業

包括的相談支援事業

- ・分野ごとの相談支援対応
- ・自所属以外の相談内容においても適切に聞き取り、つなぐ

各分野の相談支援機関

相談まるごと
サポートデスク

アウトリーチ

- ・支援が届いていない人に支援を届ける
- ・自宅訪問などにより、本人との信頼関係を構築する ※一般社団法人に委託

多機関協働事業

福祉総務課
FM

生活福祉課
FM

健康推進課
FM

障害福祉課
FM

相談支援ネットワーク会議

定例会(月1回)／ケース会議(随時)
＝重層的支援会議、支援会議

市社協
FM

こども課FM

きらりあ
FM

高齢介護課
FM

地域包括
支援C FM

子育て応援室
FM

学校教育課
FM

地域政策課
FM

- ・フィールドマネジャーのプラットフォーム
- ・多機関の連携による個別支援の実施
- ・支援の方針や役割分担を決定
- ・支援状況の定期的な進捗確認、終結判断

参加支援事業

- ・課題を抱えた利用者のニーズを把握し、支援メニューとの丁寧なマッチング及びメニューづくり
- ・社会資源の開発、拡充
- ※市社会福祉協議会の強みを発揮

地域づくり

通いの場づくり、生活支援体制整備事業、子育て支援センター、地域福祉推進 + 地域自治組織・市民センター事業との連携

「参加支援」の内容

必須事業	内容	(参考) 廿日市市の取組
参加支援事業	・社会とのつながりをつくるための支援 ・地域の社会資源や支援メニューとのコーディネート - 既存の社会資源への働きかけ、拡充マッチング ・本人や世帯の支援ニーズや状況にあった支援メニューの作成	市社会福祉協議会へ委託

令和4年度の重点取組

【社会資源の可視化、開発と共有】

- 新たな支援者、協力主体の開拓
- 活動者の整理
- 有償の仕組みづくり
- 多様な主体とのつながりづくり

→ 関係者間での共有

令和4年度の取組（資源開発に向けて）

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
新たな支援者・協力主体の開拓	・方向性の確認 ・訪問時の資料作成 ・商工会・商工会議所の訪問 ・企業訪問	・企業訪問 ・支援、協力内容の整理（雇用・が書の提供など）→予算化	・企業訪問	・企業訪問 ・参加支援事業のメニューガイドづくり
活動者の整理	・昨年度の「担い手」のリスト化	・今年度の登録者の整理	・活動者に向けた講座案内等の配布	
有償のしくみづくり	・たたき台作り→ヒアリング ・経費の洗い出し			
多様な主体とのつながりづくり	・様々な分野の活動分野とのつながりの濃淡を可視化	・勉強会の企画		・事例発表